

# 函館市の高齢者虐待の現状について

## 1 養護者による高齢者虐待についての対応状況

※ 「養護者」とは高齢者の家族等現に養護する者であって、養介護施設従事者等以外の者

### (1) 相談・通報件数および相談・通報者

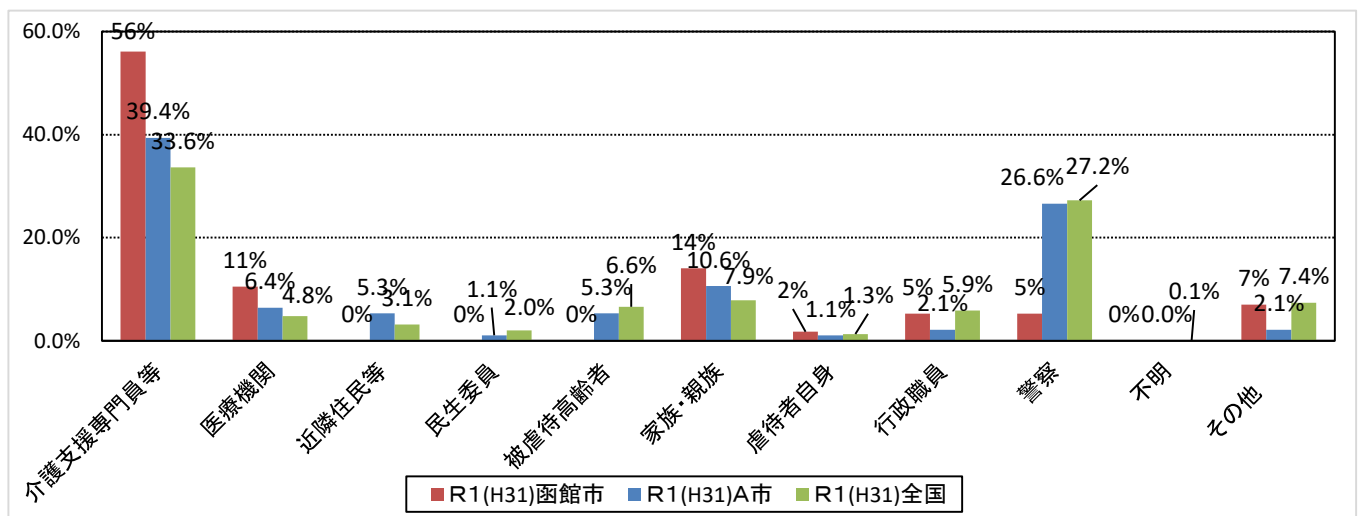
※ 「相談・通報件数」は、対象年度内に受け付けた数である。

※ 1件の事例に対し複数の者から相談・通報があった場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、「相談・通報者の合計」は「相談・通報件数」に一致しない。

※ 構成割合は「相談・通報者の合計」に対する算出である。又、小数点第2位未満は四捨五入によることから合計100%にはならない。

※ A市は参考として道内の類似都市を計上している。

区分	相談・通報件数	相談・通報者(重複有り)											合計	
		介護支援 専門員・ 介護保険 事業所 職員	医療機関	近隣 住民・ 知人	民生委 員	被虐待 高齢者 本人	家族・ 親族	虐待者 自身	当該市 区町村 行政職員	警察	不明	その他 (匿名含 む)		
H29年度 函館市	件数	52	29	4	0	0	4	5	4	8	2	0	2	58
	構成割合		(50.0%)	(6.9%)	(0.0%)	(0.0%)	(6.9%)	(8.6%)	(6.9%)	(13.8%)	(3.4%)	(0.0%)	(3.4%)	
H30年度 函館市	件数	45	33	2	2	0	1	7	1	2	1	0	1	50
	構成割合		(66.0%)	(4.0%)	(4.0%)	(0.0%)	(2.0%)	(14.0%)	(2.0%)	(4.0%)	(2.0%)	(0.0%)	(2.0%)	
R1(H31) 年度 函館市	件数	48	32	6	0	0	0	8	1	3	3	0	4	57
	構成割合		(56.1%)	(10.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(14.0%)	(1.8%)	(5.3%)	(5.3%)	(0.0%)	(7.0%)	
R1(H31) 年度 A市	件数	81	37	6	5	1	5	10	1	2	25	0	2	94
	構成割合		(39.4%)	(6.4%)	(5.3%)	(1.1%)	(5.3%)	(10.6%)	(1.1%)	(2.1%)	(26.6%)	(0.0%)	(2.1%)	
R1(H31) 年度 全国	件数	34,057	12,357	1,764	1,156	736	2,424	2,895	483	2,160	10,007	45	2,703	36,730
	構成割合		(33.6%)	(4.8%)	(3.1%)	(2.0%)	(6.6%)	(7.9%)	(1.3%)	(5.9%)	(27.2%)	(0.1%)	(7.4%)	

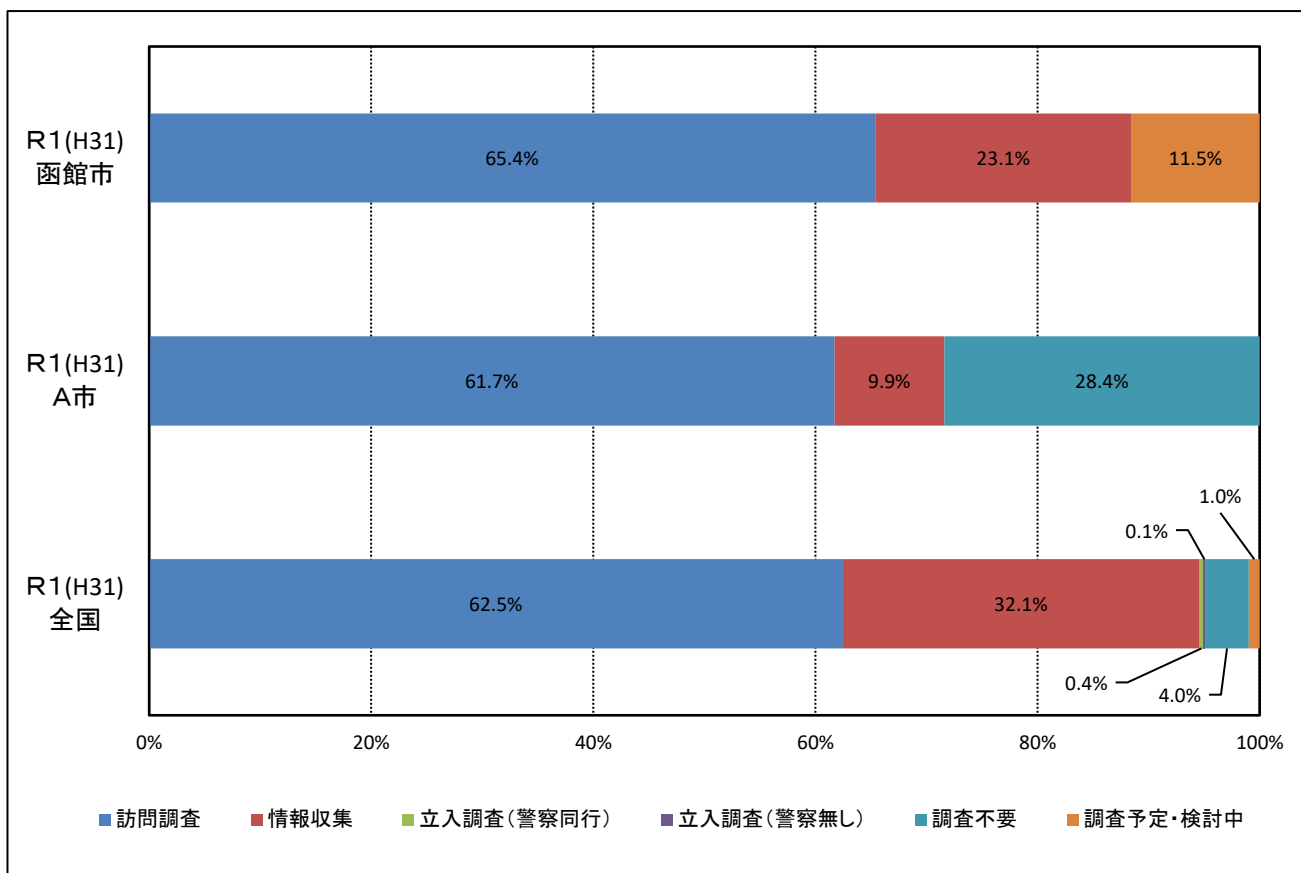


○当市およびA市ならびに全国ともに、同様な傾向を示しており、介護支援専門員・介護保険事業所職員からの相談・通報が一番多い。

## (2) 事実確認の状況

※ 前年度中に相談・通報があったものも含む

区分	合計	当該年度中に事実確認調査を行った事例								当該年度中に事実確認調査を行っていない事例		
		立ち入り調査以外の方法				立ち入り調査				調査不要	調査予定・検討中	
		訪問調査	情報収集	警察同行	警察同行無し							
H29年度 函館市	件数	52	47	47	41	6	0	0	0	5	0	5
	構成割合				(78.8%)	(11.5%)		(0.0%)	(0.0%)		(0.0%)	(9.6%)
H30年度 函館市	件数	50	45	45	33	12	0	0	0	5	0	5
	構成割合				(66.0%)	(24.0%)		(0.0%)	(0.0%)		(0.0%)	(10.0%)
R1(H31) 年度 函館市	件数	52	46	46	34	12	0	0	0	6	0	6
	構成割合				(65.4%)	(23.1%)		(0.0%)	(0.0%)		(0.0%)	(11.5%)
R1(H31) 年度 A市	件数	81	58	58	50	8	0	0	0	23	23	0
	構成割合				(61.7%)	(9.9%)		(0.0%)	(0.0%)		(28.4%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	件数	35,125	33,398	33,212	21,942	11,270	186	142	44	1,727	1,388	339
	構成割合				(62.5%)	(32.1%)		(0.4%)	(0.1%)		(4.0%)	(1.0%)

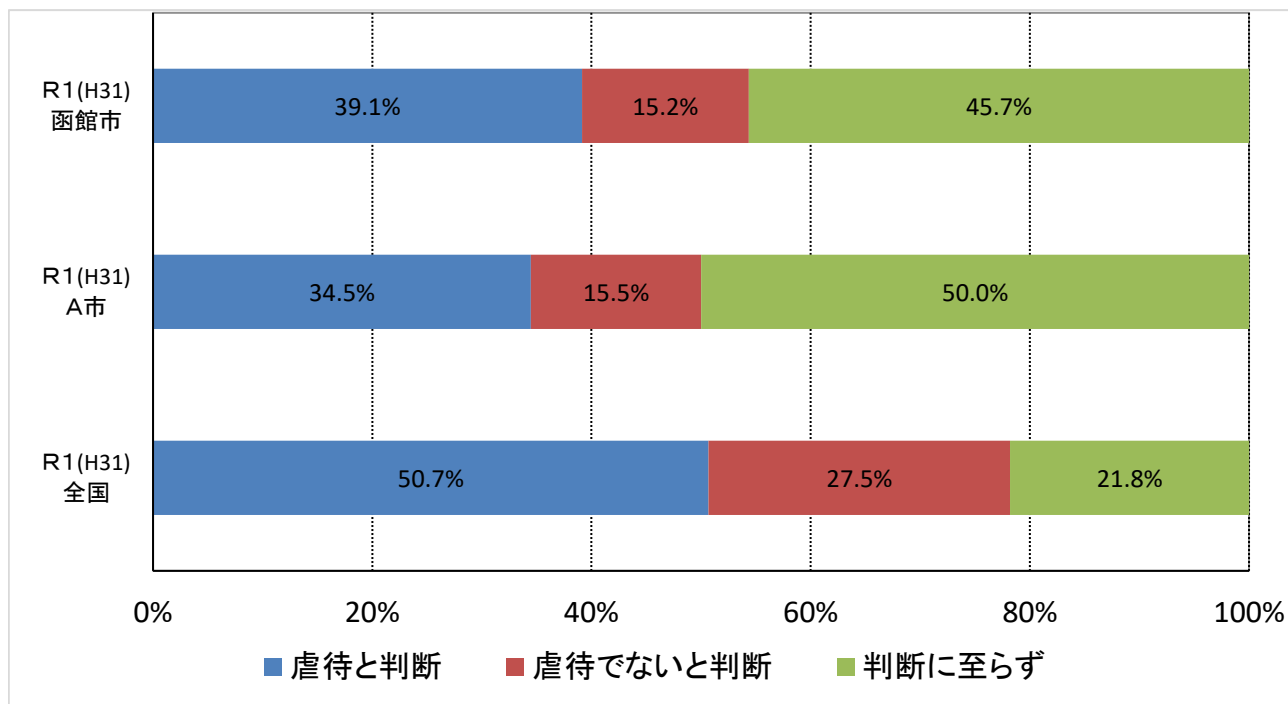


○当市およびA市ならびに全国ともに、事実確認の状況は6割以上が訪問調査によるものである。

### (3) 事実確認調査の結果

※ 対象年度に事実確認調査を行い判断した事例の内訳

区分		合計	虐待を受けたと判断した事例	虐待ではないと判断した事例	虐待の判断に至らなかった事例
H29年度 函館市	件数	46	23	12	11
	構成割合		(50.0%)	(26.1%)	(23.9%)
H30年度 函館市	件数	45	16	12	17
	構成割合		(35.6%)	(26.7%)	(37.8%)
R1(H31) 年度 函館市	件数	46	18	7	21
	構成割合		(39.1%)	(15.2%)	(45.7%)
R1(H31) 年度 A市	件数	58	20	9	29
	構成割合		(34.5%)	(15.5%)	(50.0%)
R1(H31) 年度 全国	件数	33,398	16,928	9,191	7,279
	構成割合		(50.7%)	(27.5%)	(21.8%)



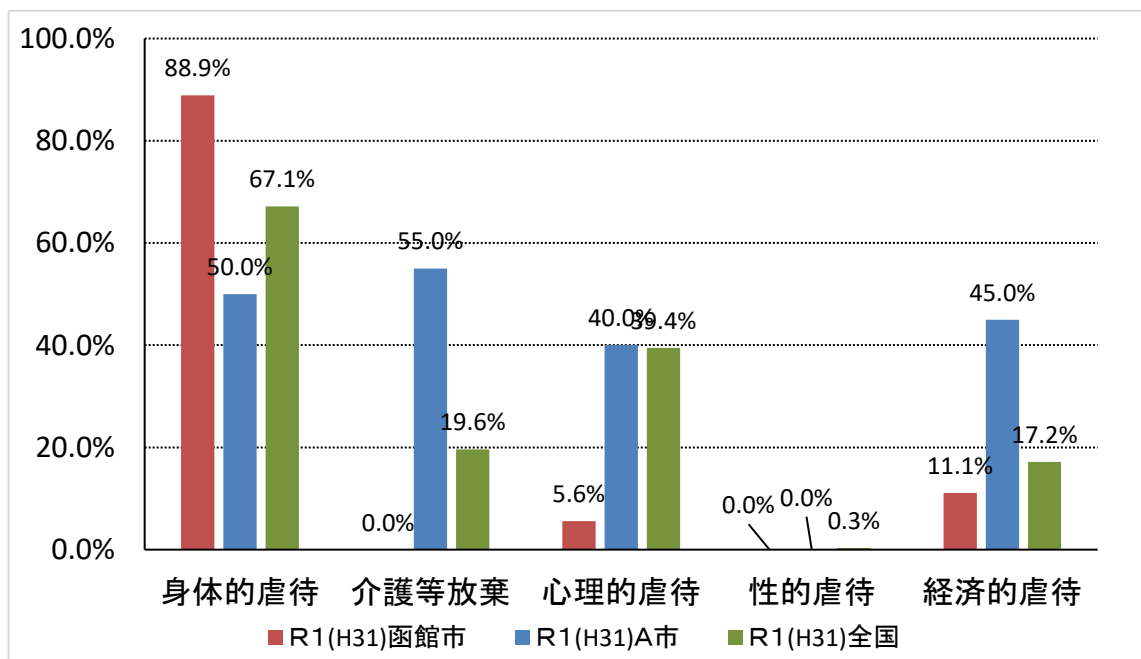
○当市とA市は、全国に比較し「虐待を受けたと判断した事例」の割合が低い状況であった。

#### (4) 虐待の種別・類型

※ 被虐待高齢者数に対する集計。

但し、1人の被虐待高齢者に対し、複数の虐待種別がある場合には、それぞれの該当項目に重複して計上することから、「被虐待高齢者数」と「内訳の合計」は一致しない。

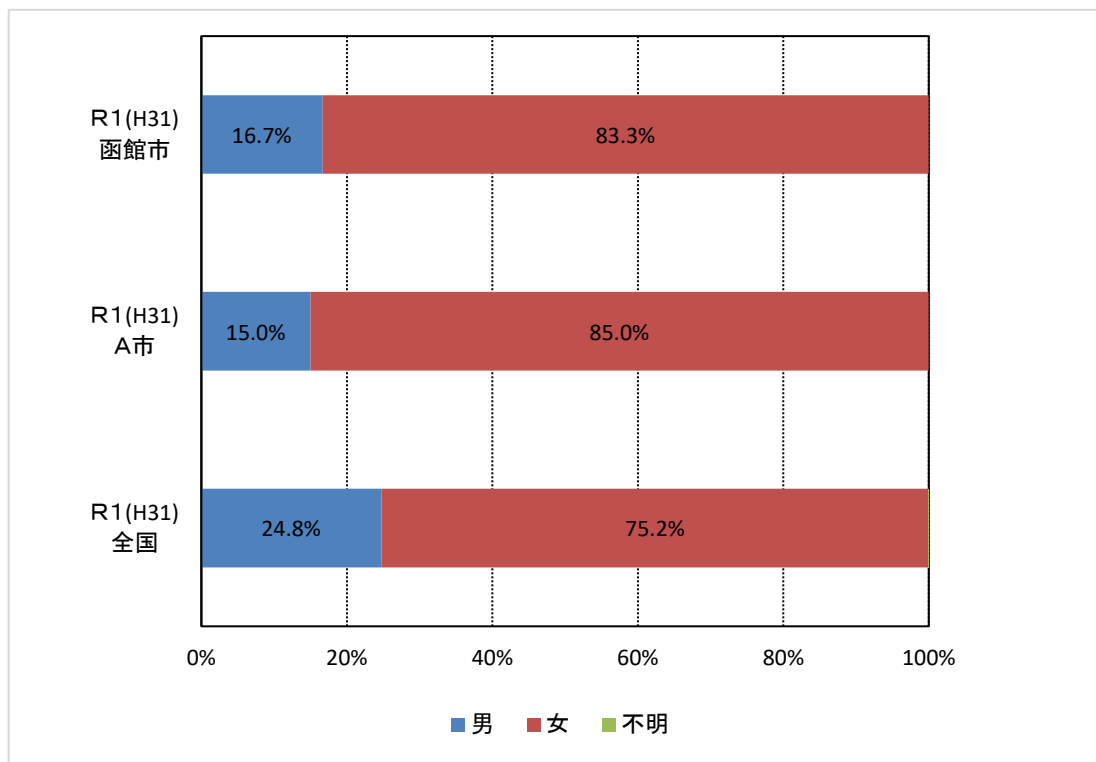
区分		被虐待 高齢者数	内訳(重複有り)					合計
			身体的虐待	介護等放棄	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	
H29年度 函館市	人数	23	18	2	5	0	3	28
	構成割合		(78.3%)	(8.7%)	(21.7%)	(0.0%)	(13.0%)	
H30年度 函館市	人数	16	13	1	0	0	2	16
	構成割合		(81.3%)	(6.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(12.5%)	
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	16	0	1	0	2	19
	構成割合		(88.9%)	(0.0%)	(5.6%)	(0.0%)	(11.1%)	
R1(H31) 年度 A市	人数	20	10	11	8	0	9	38
	構成割合		(50.0%)	(55.0%)	(40.0%)	(0.0%)	(45.0%)	
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	11,702	3,421	6,874	56	2,997	25,050
	構成割合		(67.1%)	(19.6%)	(39.4%)	(0.3%)	(17.2%)	



○当市およびA市ならびに全国ともに、身体的虐待と判断される事例が一番多い。

(5) 被虐待高齢者の性別

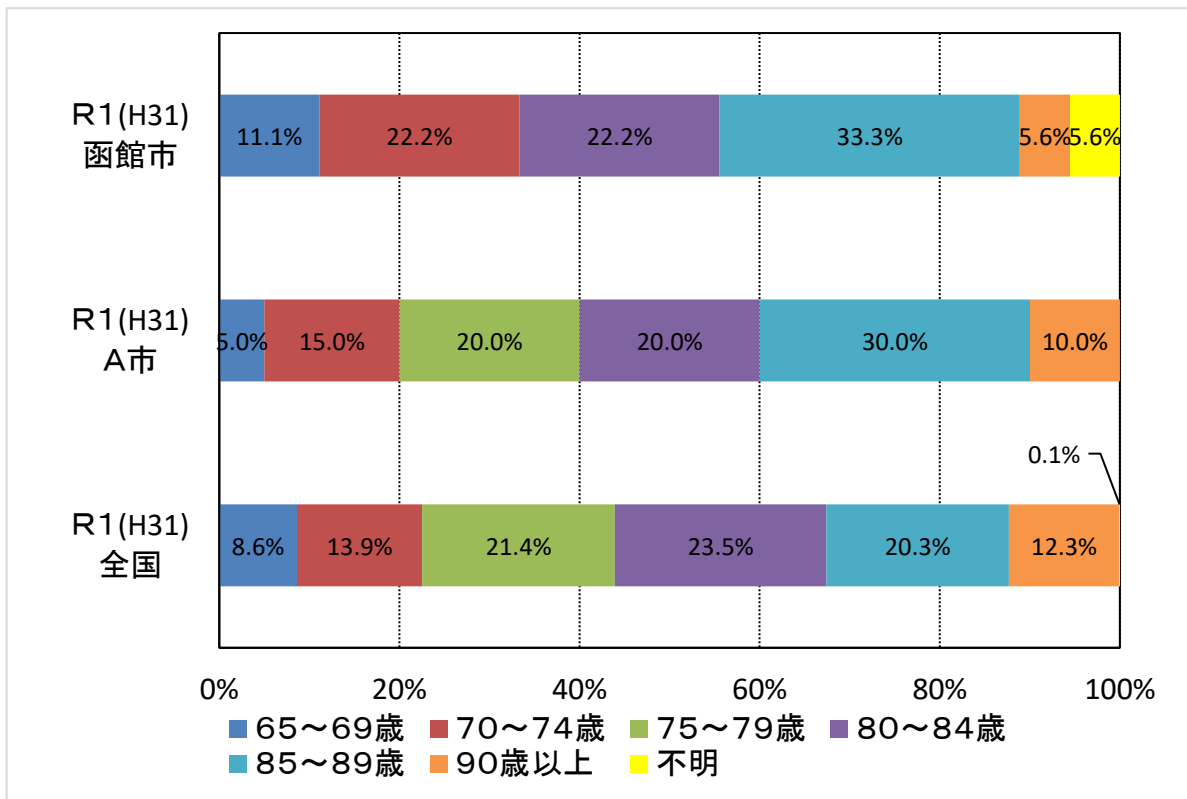
区分		被虐待 高齢者数	男	女	不明
H29年度 函館市	人数	23	4	19	0
	構成割合		(17.4%)	(82.6%)	(0.0%)
H30年度 函館市	人数	16	3	13	0
	構成割合		(18.8%)	(81.3%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	3	15	0
	構成割合		(16.7%)	(83.3%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 A市	人数	20	3	17	0
	構成割合		(15.0%)	(85.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	4,315	13,111	1
	構成割合		(24.8%)	(75.2%)	(0.0%)



○当市およびA市では、虐待を受けた者の8割以上が女性である。  
全国では、7割以上と若干低いものの、女性が高い状況である。

(6) 被虐待高齢者の年齢

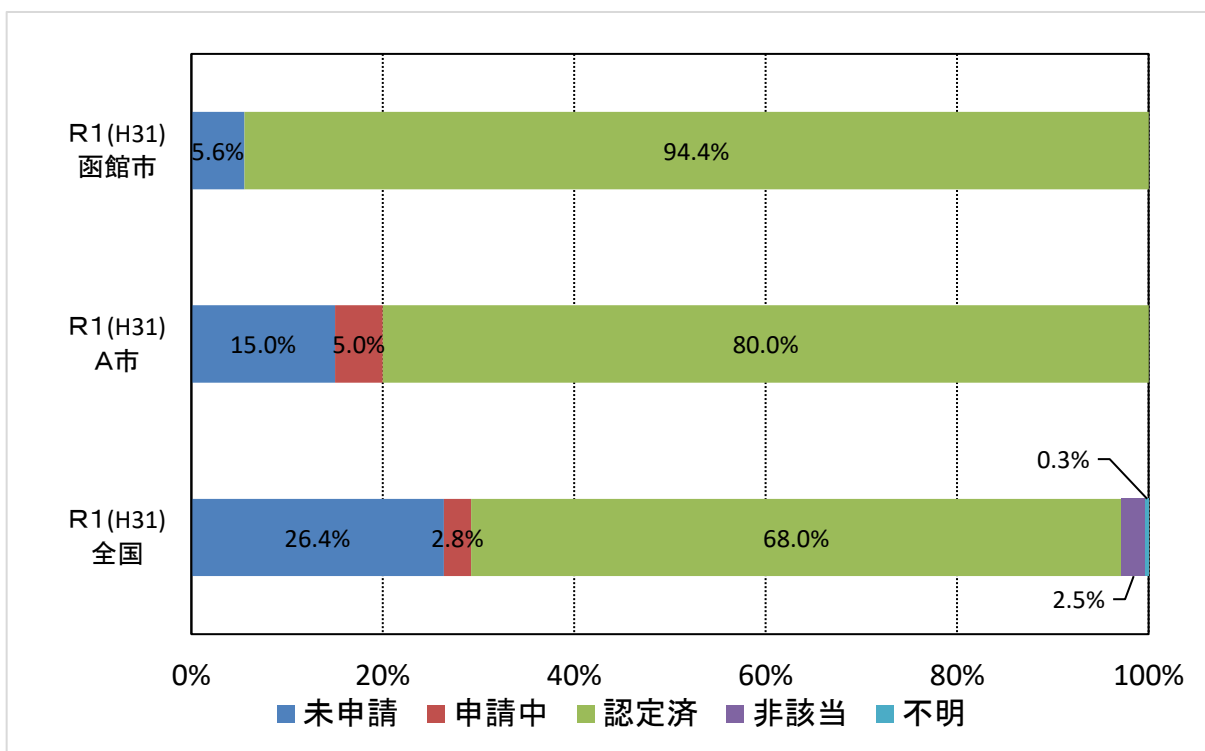
区分		被虐待 高齢者数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	不明
H29年度 函館市	人数	23	1	4	2	7	8	1	0
	構成割合		(4.3%)	(17.4%)	(8.7%)	(30.4%)	(34.8%)	(4.3%)	(0.0%)
H30年度 函館市	人数	16	1	3	2	3	5	2	0
	構成割合		(6.3%)	(18.8%)	(12.5%)	(18.8%)	(31.3%)	(12.5%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	2	4	0	4	6	1	1
	構成割合		(11.1%)	(22.2%)	(0.0%)	(22.2%)	(33.3%)	(5.6%)	(5.6%)
R1(H31) 年度 A市	人数	20	1	3	4	4	6	2	0
	構成割合		(5.0%)	(15.0%)	(20.0%)	(20.0%)	(30.0%)	(10.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	1,503	2,424	3,727	4,093	3,529	2,136	15
	構成割合		(8.6%)	(13.9%)	(21.4%)	(23.5%)	(20.3%)	(12.3%)	(0.1%)



○当市は、虐待を受けた者の6割程が75歳以上である。  
A市および全国では8割前後が75歳以上である。

(7) 被虐待高齢者の要介護認定

区分		被虐待 高齢者数	未申請	申請中	認定済み	認定非該当	不明
H29年度 函館市	人数	23	2	1	20	0	0
	構成割合		(8.7%)	(4.3%)	(87.0%)	(0.0%)	(0.0%)
H30年度 函館市	人数	16	2	0	14	0	0
	構成割合		(12.5%)	(0.0%)	(87.5%)	(0.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	1	0	17	0	0
	構成割合		(5.6%)	(0.0%)	(94.4%)	(0.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 A市	人数	20	3	1	16	0	0
	構成割合		(15.0%)	(5.0%)	(80.0%)	(0.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	4,597	493	11,847	436	54
	構成割合		(26.4%)	(2.8%)	(68.0%)	(2.5%)	(0.3%)



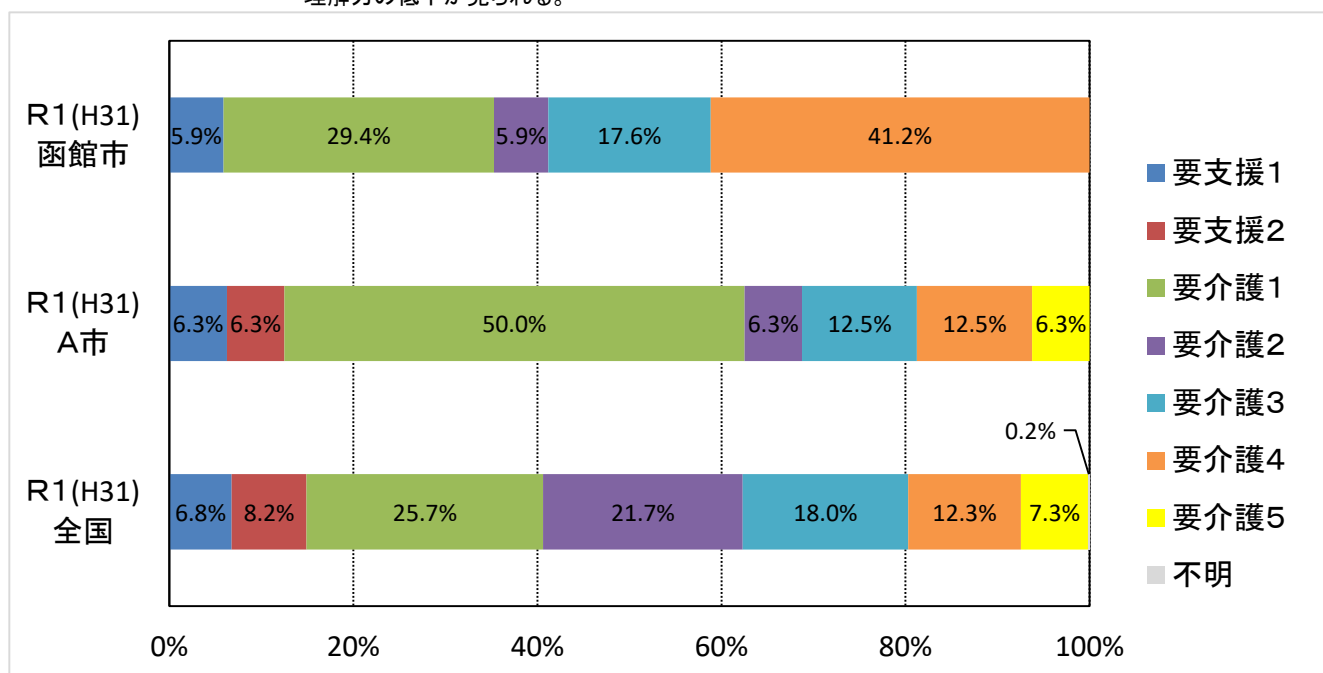
○当市は、9割以上が「認定済み」である。  
A市は8割、全国では7割弱と、当市と比較し低いものの、「認定済み」が高い状況である。

## (8) 被虐待高齢者の要介護状態区分

※ 被虐待高齢者の要介護認定の「認定済み」の内訳

区分		被虐待 高齢者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明	(再掲) 要介護 3以上 (※1)
H29年度 函館市	人数	20	1	3	5	6	1	2	2	0	5
	構成割合		(5.0%)	(15.0%)	(25.0%)	(30.0%)	(5.0%)	(10.0%)	(10.0%)	(0.0%)	(25.0%)
H30年度 函館市	人数	14	1	0	5	1	1	5	1	0	7
	構成割合		(7.1%)	(0.0%)	(35.7%)	(7.1%)	(7.1%)	(35.7%)	(7.1%)	(0.0%)	(50.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	17	1	0	5	1	3	7	0	0	10
	構成割合		(5.9%)	(0.0%)	(29.4%)	(5.9%)	(17.6%)	(41.2%)	(0.0%)	(0.0%)	(58.8%)
R1(H31) 年度 A市	人数	16	1	1	8	1	2	2	1	0	5
	構成割合		(6.3%)	(6.3%)	(50.0%)	(6.3%)	(12.5%)	(12.5%)	(6.3%)	(0.0%)	(31.3%)
R1(H31) 年度 全国	人数	11,847	801	966	3,046	2,568	2,129	1,452	865	20	4,446
	構成割合		(6.8%)	(8.2%)	(25.7%)	(21.7%)	(18.0%)	(12.3%)	(7.3%)	(0.2%)	(37.5%)

※1 (参考例) 要介護3…入浴や衣服の着脱, 排せつなどに全面的な介助が必要。認知症がある場合は, かなりの問題行動や理解力の低下が見られる。



○当市は, 虐待を受けた者の6割弱が「要介護3」以上であり, A市および全国では3割程である。

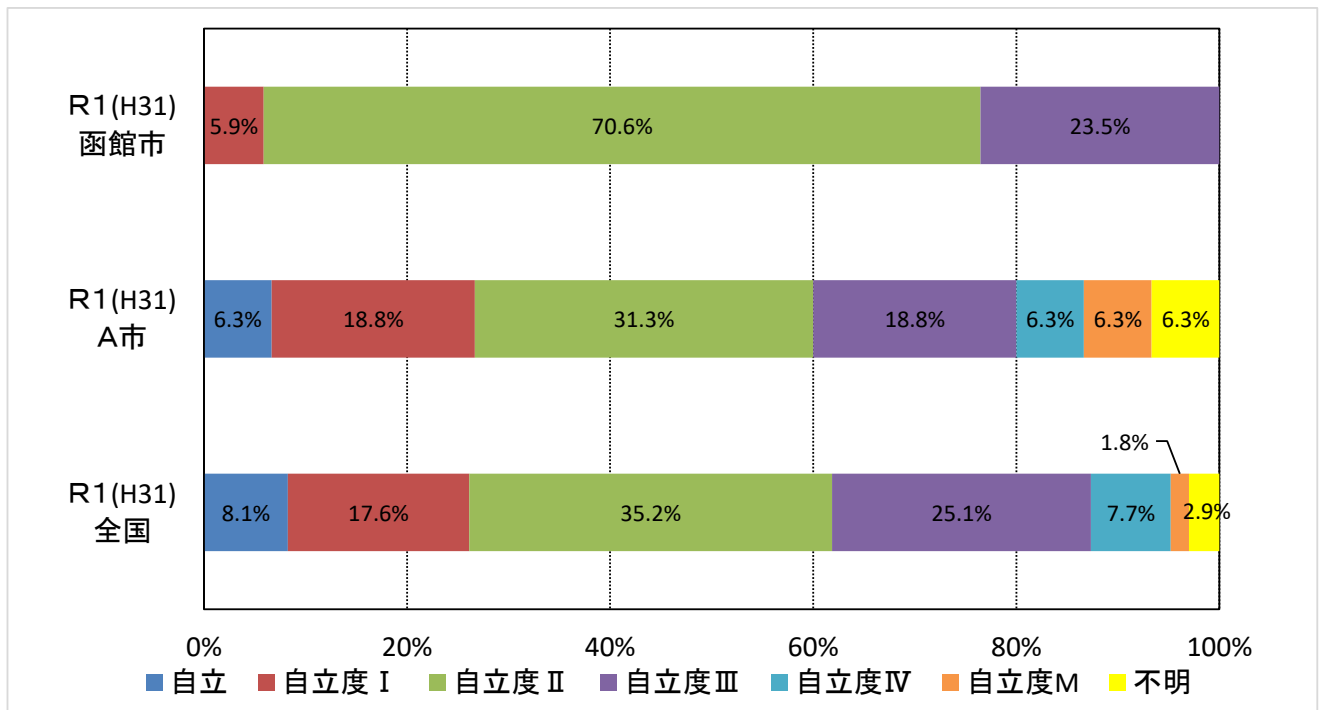


### (9) 被虐待高齢者の認知症日常生活自立度

※ 被虐待高齢者の要介護認定の「認定済み」の内訳

区分		被虐待 高齢者数	自立または 認知症無し	自立度Ⅰ	自立度Ⅱ	自立度Ⅲ	自立度Ⅳ	自立度M	認知症は あるが 自立度不明	認知症の 有無が不明	(再掲) 自立度 Ⅱ以上 (※1)
H29年度 函館市	人数	20	2	5	9	3	1	0	0	0	13
	構成割合		(10.0%)	(25.0%)	(45.0%)	(15.0%)	(5.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(65.0%)
H30年度 函館市	人数	14	0	4	6	3	1	0	0	0	10
	構成割合		(0.0%)	(28.6%)	(42.9%)	(21.4%)	(7.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(71.4%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	17	0	1	12	4	0	0	0	0	16
	構成割合		(0.0%)	(5.9%)	(70.6%)	(23.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(94.1%)
R1(H31) 年度 A市	人数	16	1	3	5	3	1	1	1	1	11
	構成割合		(6.3%)	(18.8%)	(31.3%)	(18.8%)	(6.3%)	(6.3%)	(6.3%)	(6.3%)	(68.8%)
R1(H31) 年度 全国	人数	11,847	962	2,084	4,166	2,973	915	212	348	187	8,614
	構成割合		(8.1%)	(17.6%)	(35.2%)	(25.1%)	(7.7%)	(1.8%)	(2.9%)	(1.6%)	(72.7%)

※1 (参考例) 認知症日常生活自立度Ⅱ…日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。

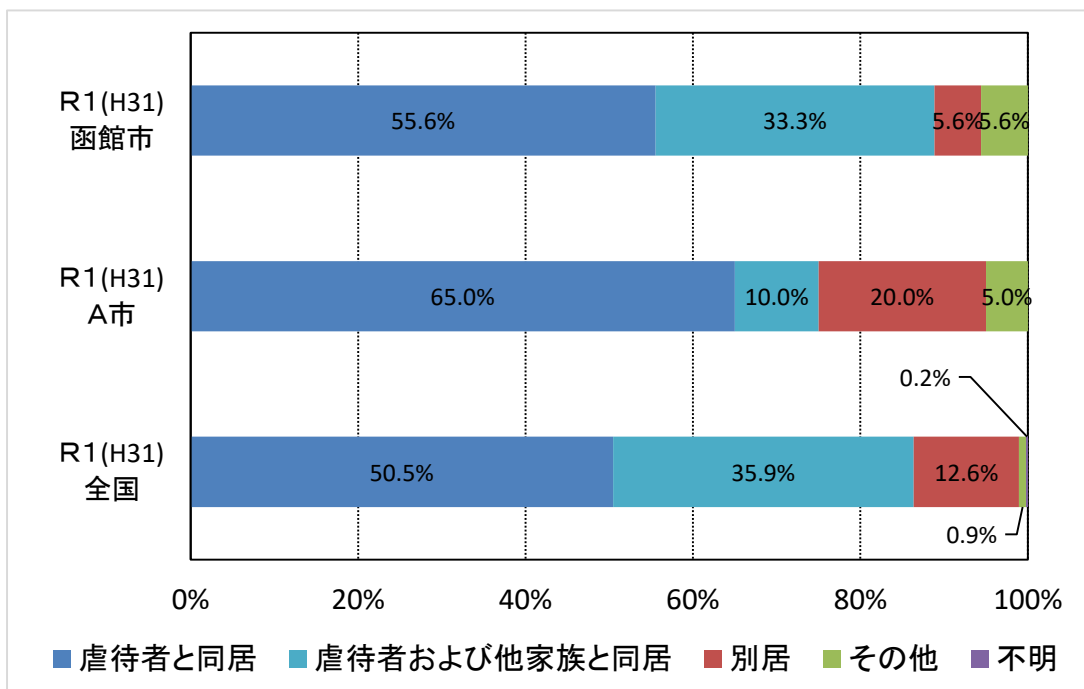


○当市は、虐待を受けた者の9割以上が「自立度Ⅱ以上」である。  
A市および全国では7割前後が「自立度Ⅱ以上」である。

### (10) 虐待者との同居・別居

区分		被虐待 高齢者数	虐待者 と同居	虐待者 および 他家族 と同居	虐待者 と別居	その他	不明
H29年度 函館市	人数	23	14	5	4	0	0
	構成割合		(60.9%)	(21.7%)	(17.4%)	(0.0%)	(0.0%)
H30年度 函館市	人数	16	11	3	2	0	0
	構成割合		(68.8%)	(18.8%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	10	6	1	1(※1)	0
	構成割合		(55.6%)	(33.3%)	(5.6%)	(5.6%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 A市	人数	20	13	2	4	1	0
	構成割合		(65.0%)	(10.0%)	(20.0%)	(5.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	8,792	6,258	2,193	150	34
	構成割合		(50.5%)	(35.9%)	(12.6%)	(0.9%)	(0.2%)

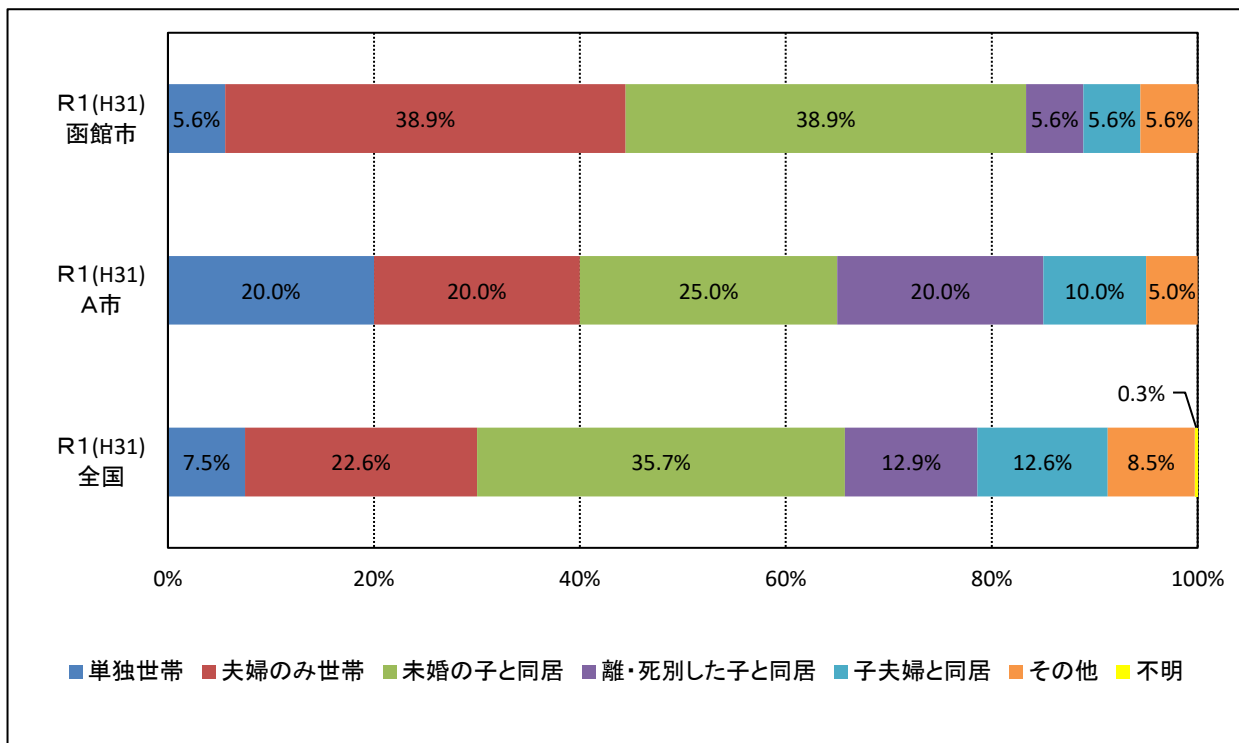
※1 R1(H31)年度函館市「その他」…下宿管理人による経済的虐待



○当市およびA市ならびに全国ともに、8割程が虐待者との同居(他家族との同居を含む)にて、虐待を受けている状況である。

(11) 世帯構成

区分		被虐待 高齢者数	単独世帯	夫婦のみ 世帯	未婚の子 と同居	配偶者と 離別・死 別等した 子と同居	子夫婦と 同居	その他	不明
H29年度 函館市	人数	23	4	4	10	2	0	3	0
	構成割合		(17.4%)	(17.4%)	(43.5%)	(8.7%)	(0.0%)	(13.0%)	(0.0%)
H30年度 函館市	人数	16	2	5	5	1	0	3	0
	構成割合		(12.5%)	(31.3%)	(31.3%)	(6.3%)	(0.0%)	(18.8%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	1	7	7	1	1	1	0
	構成割合		(5.6%)	(38.9%)	(38.9%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.6%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 A市	人数	20	4	4	5	4	2	1	0
	構成割合		(20.0%)	(20.0%)	(25.0%)	(20.0%)	(10.0%)	(5.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	1,304	3,930	6,224	2,241	2,203	1,477	48
	構成割合		(7.5%)	(22.6%)	(35.7%)	(12.9%)	(12.6%)	(8.5%)	(0.3%)

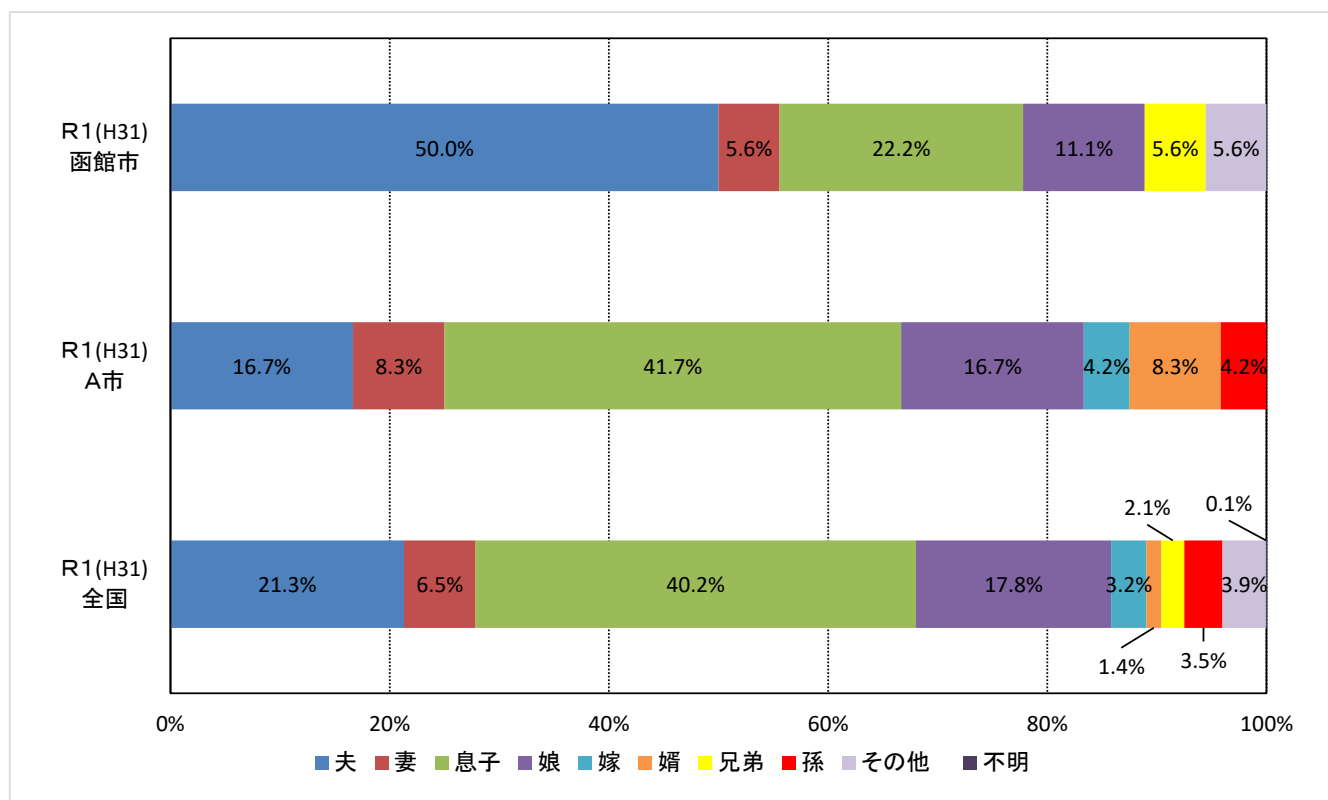


○当市は、「夫婦のみ世帯」と「未婚の子と同居」の割合が最も多い。  
A市および全国は、「未婚の子と同居」の割合が最も多い。

## (12) 被虐待高齢者から見た虐待者の続柄

※ 虐待者が複数の場合があるため、「被虐待高齢者数」と「内訳合計」は一致しない。

区分		被虐待 高齢者数	内訳(重複有り)										(内訳合計)
			夫	妻	息子	娘	息子の 配偶者 (嫁)	娘の 配偶者 (婿)	兄弟姉妹	孫	その他	不明	
H29年度 函館市	人数	23	5	1	9	5	0	0	2	0	1	0	23
	構成割合		(21.7%)	(4.3%)	(39.1%)	(21.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(8.7%)	(0.0%)	(4.3%)	(0.0%)	
H30年度 函館市	人数	16	5	1	9	2	0	0	1	0	0	0	18
	構成割合		(27.8%)	(5.6%)	(50.0%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.6%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	9	1	4	2	0	0	1	0	1	0	18
	構成割合		(50.0%)	(5.6%)	(22.2%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(5.6%)	(0.0%)	(5.6%)	(0.0%)	
R1(H31) 年度 A市	人数	20	4	2	10	4	1	2	0	1	0	0	24
	構成割合		(16.7%)	(8.3%)	(41.7%)	(16.7%)	(4.2%)	(8.3%)	(0.0%)	(4.2%)	(0.0%)	(0.0%)	
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	3,930	1,200	7,409	3,280	596	250	388	644	724	14	18,435
	構成割合		(21.3%)	(6.5%)	(40.2%)	(17.8%)	(3.2%)	(1.4%)	(2.1%)	(3.5%)	(3.9%)	(0.1%)	

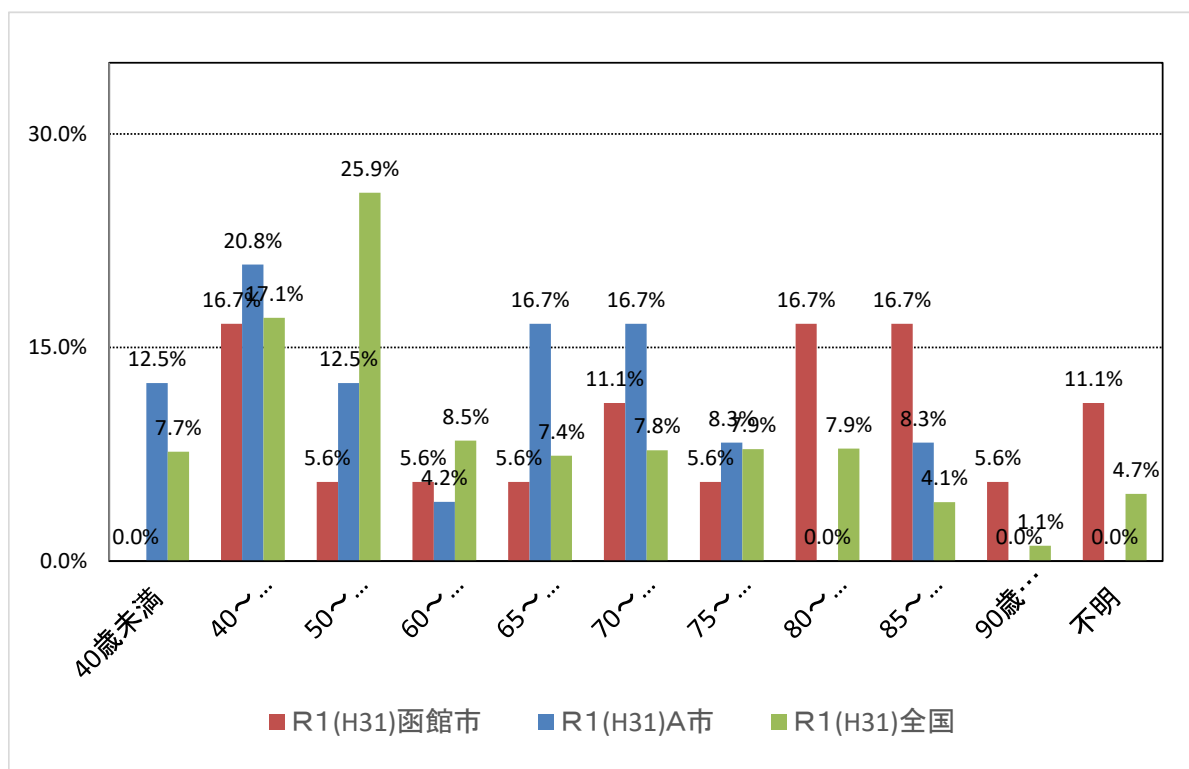


○当市は「夫」からの割合が一番多く、A市および全国は「息子」からの割合が一番多い。  
また、「夫」と「息子」を合算した場合、当市7割以上、A市と全国は6割前後となる。

### (13) 虐待者の年齢

※ 虐待者が複数の場合があるため、「被虐待高齢者数」と「内訳合計」は一致しない。

区分		被虐待 高齢者数	虐待者の年齢											虐待者 合計
			40歳 未満	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	不明	
H29年度 函館市	人数	23	1	3	5	2	2	3	2	4	0	0	1	23
	構成割合		(4.3%)	(13.0%)	(21.7%)	(8.7%)	(8.7%)	(13.0%)	(8.7%)	(17.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.3%)	
H30年度 函館市	人数	16	2	2	3	2	2	1	2	2	0	1	1	18
	構成割合		(11.1%)	(11.1%)	(16.7%)	(11.1%)	(11.1%)	(5.6%)	(11.1%)	(11.1%)	(0.0%)	(5.6%)	(5.6%)	
R1(H31) 年度 函館市	人数	18	0	3	1	1	1	2	1	3	3	1	2	18
	構成割合		(0.0%)	(16.7%)	(5.6%)	(5.6%)	(5.6%)	(11.1%)	(5.6%)	(16.7%)	(16.7%)	(5.6%)	(11.1%)	
R1(H31) 年度 A市	人数	20	3	5	3	1	4	4	2	0	2	0	0	24
	構成割合		(12.5%)	(20.8%)	(12.5%)	(4.2%)	(16.7%)	(16.7%)	(8.3%)	(0.0%)	(8.3%)	(0.0%)	(0.0%)	
R1(H31) 年度 全国	人数	17,427	1,417	3,149	4,768	1,562	1,366	1,436	1,448	1,457	763	198	871	18,435
	構成割合		(7.7%)	(17.1%)	(25.9%)	(8.5%)	(7.4%)	(7.8%)	(7.9%)	(7.9%)	(4.1%)	(1.1%)	(4.7%)	

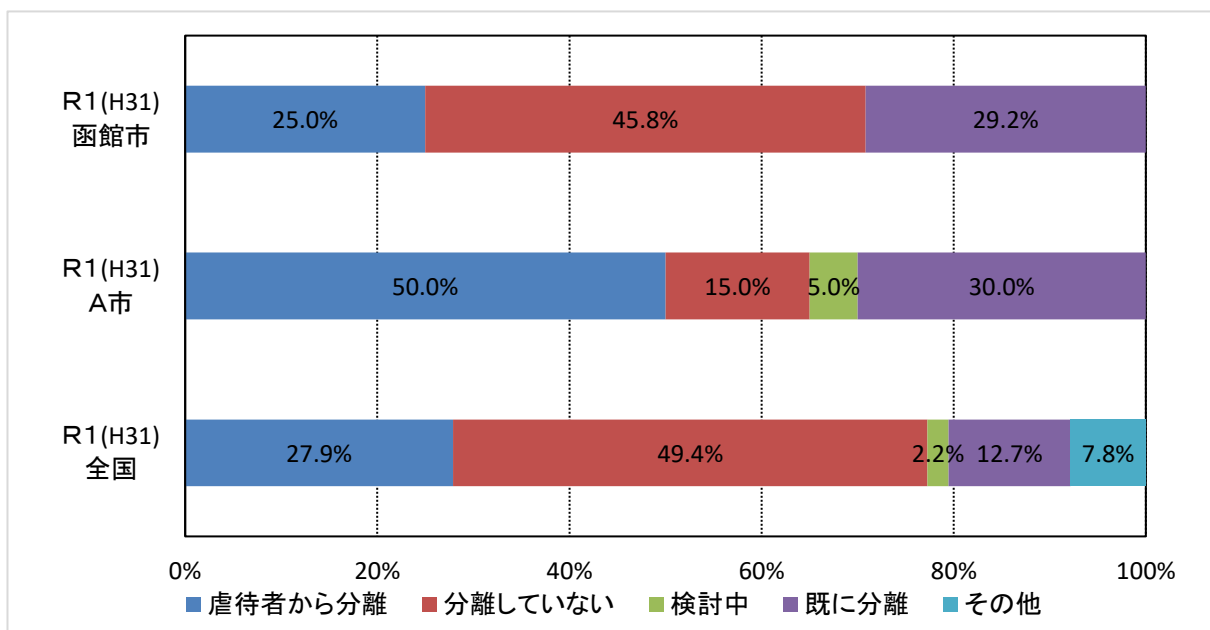


○ 当市の虐待者の年齢は「80～84歳」および「85～89歳」が多い。  
 A市の虐待者の年齢は「40～49歳」が多い。  
 全国の虐待者の年齢は「50～59歳」が多い。

## (14) 虐待への対応策としての分離の有無

※ 前年度以前に虐待と認定して対象年度に対応した被虐待高齢者数を含む為、対象年度の人数と一致しない。

区分		被虐待 高齢者数	虐待者からの分 離を行った事例	虐待者から分離 していない事例	検討, 調整中	虐待判断時点で 既に分離状態の 事例	その他
H29年度 函館市	人数	29	13	10	0	6	0
	構成割合		(44.8%)	(34.5%)	(0.0%)	(20.7%)	(0.0%)
H30年度 函館市	人数	24	11	9	0	4	0
	構成割合		(45.8%)	(37.5%)	(0.0%)	(16.7%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	24	6	11	0	7	0
	構成割合		(25.0%)	(45.8%)	(0.0%)	(29.2%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 A市	人数	20	10	3	1	6	0
	構成割合		(50.0%)	(15.0%)	(5.0%)	(30.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	24,316	6,783	12,006	535	3,085	1,907
	構成割合		(27.9%)	(49.4%)	(2.2%)	(12.7%)	(7.8%)

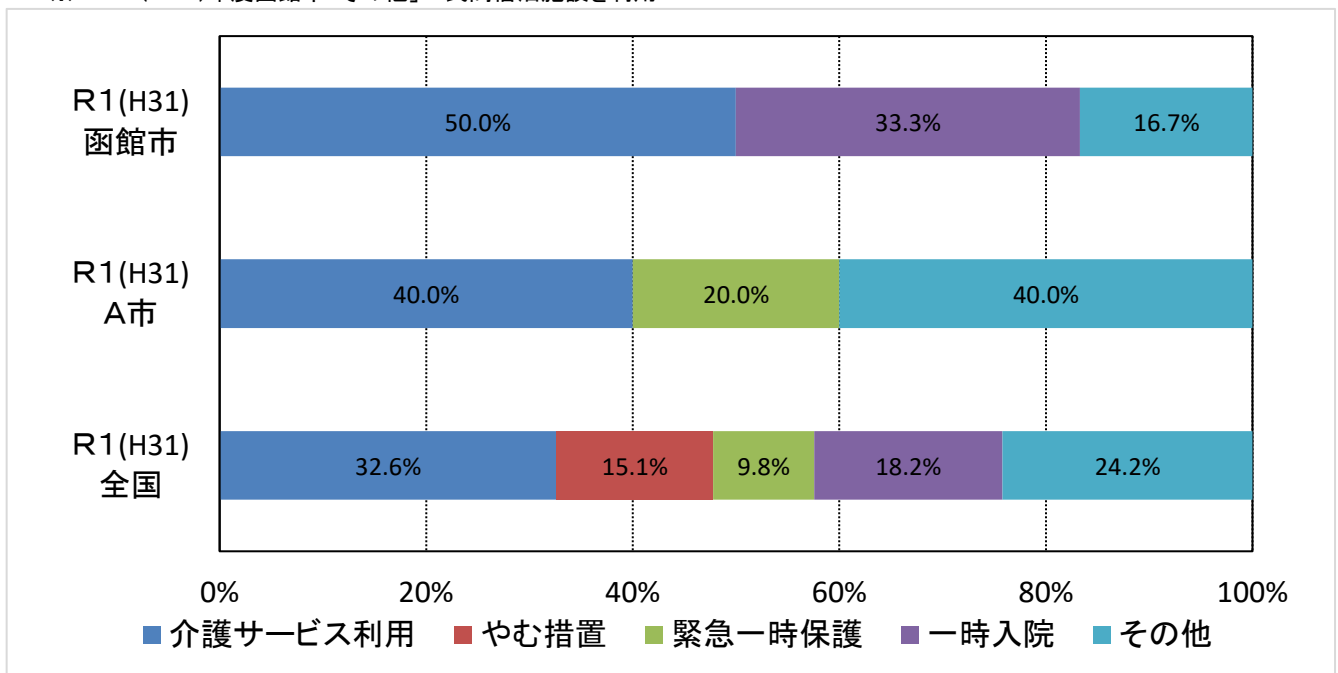


○当市および全国は「虐待者から分離していない事例」の割合が一番多い。  
A市は「虐待者からの分離を行った事例」の割合が一番多い。

(15) 分離を行った事例の対応の内訳

区分		被虐待 高齢者数	契約による 介護保険 サービスの利用	やむを得ない 事由による措置	面会の制限を 行った事例	緊急一時保護	医療機関への 一時入院	その他
H29年度 函館市	人数	13	10	1	1	0	1	1
	構成割合		(76.9%)	(7.7%)	(7.7%)	(0.0%)	(7.7%)	(7.7%)
H30年度 函館市	人数	11	7	1	1	0	2	1
	構成割合		(63.6%)	(9.1%)	(9.1%)	(0.0%)	(18.2%)	(9.1%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	6	3	0	0	0	2	1 (※1)
	構成割合		(50.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(33.3%)	(16.7%)
R1(H31) 年度 A市	人数	10	4	0	0	2	0	4
	構成割合		(40.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(20.0%)	(0.0%)	(40.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	6,783	2,213	1,027	687	664	1,237	1,642
	構成割合		(32.6%)	(15.1%)	(10.1%)	(9.8%)	(18.2%)	(24.2%)

※1 R1(H31)年度函館市「その他」…民間宿泊施設を利用

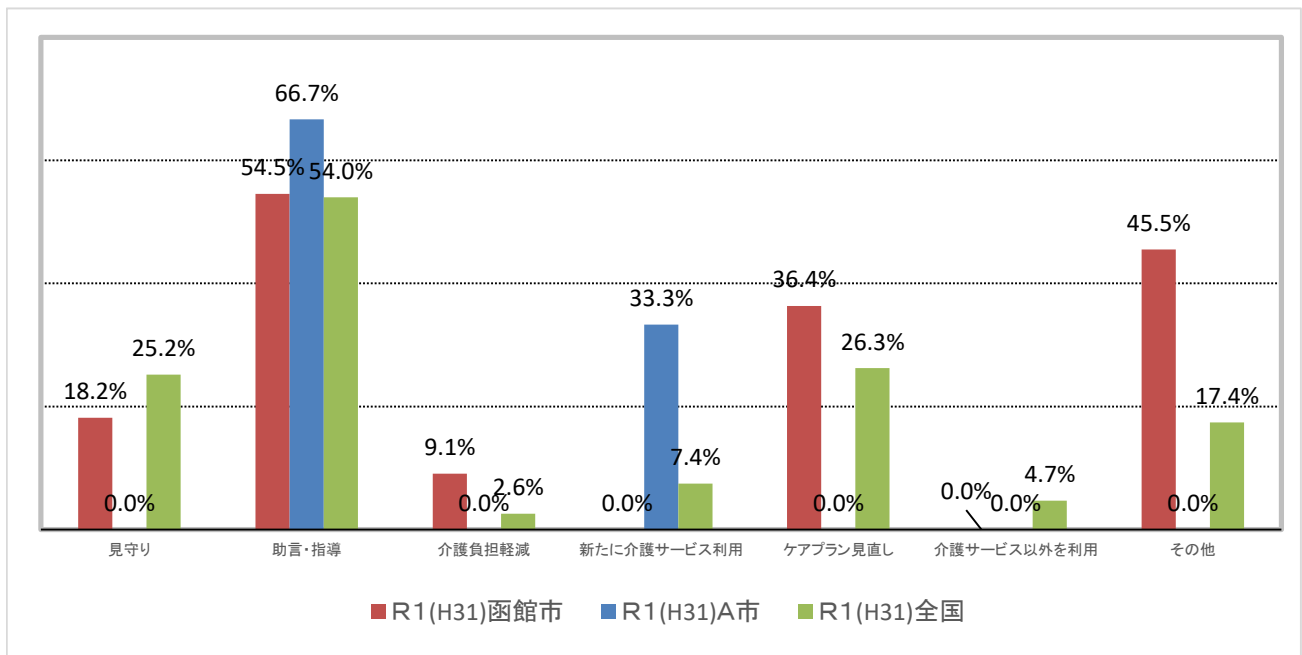


○当市およびA市ならびに全国ともに「契約による介護保険サービスの利用」の割合が一番多い。  
(A市のみ「その他」も割合が同じである)

(16) 分離していない事例の対応の内訳

区分		被虐待 高齢者数	内訳(重複有り)						
			見守り	養護者に対する 助言・指導	養護者自身が介 護負担軽減のため の事業に参加	被虐待高齢者が 新たに介護保険 サービスを利用	既に介護保険サー ビスを受けている が、ケアプランを見 直し	被虐待高齢者が 介護保険サービス 以外のサービスを利用	その他
H29年度 函館市	人数	10	4	6	0	0	3	1	1
	構成割合		(40.0%)	(60.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(30.0%)	(10.0%)	(10.0%)
H30年度 函館市	人数	9	1	7	0	1	3	1	1
	構成割合		(11.1%)	(77.8%)	(0.0%)	(11.1%)	(33.3%)	(11.1%)	(11.1%)
R1(H31) 年度 函館市	人数	11	2	6	1	0	4	0	5(※1)
	構成割合		(18.2%)	(54.5%)	(9.1%)	(0.0%)	(36.4%)	(0.0%)	(45.5%)
R1(H31) 年度 A市	人数	3	0	2	0	1	0	0	0
	構成割合		(0.0%)	(66.7%)	(0.0%)	(33.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)
R1(H31) 年度 全国	人数	12,006	3,023	6,486	308	894	3,153	562	2,091
	構成割合		(25.2%)	(54.0%)	(2.6%)	(7.4%)	(26.3%)	(4.7%)	(17.4%)

※1 R1(H31)年度函館市「その他」…通所介護体験利用, 専門医受診, 生活保護受給に向けた相談, 養護者の介護負担軽減を目的とした他親族への介護支援要請



○当市およびA市ならびに全国ともに「養護者に対する助言・指導」の割合が一番多い。



## 2 養介護施設従事者等による高齢者虐待についての対応状況

※ 「養介護施設従事者等」とは介護老人福祉施設など養介護施設または居宅サービス事業など養介護事業の業務に従事する者

### (1) 相談・通報件数および相談・通報者

※ 「相談・通報件数」は、調査年度に相談・通報を受理した件数

※ 1件の事例に対し複数の者から相談・通報があった場合、それぞれの該当項目に重複して計上されるため、「相談・通報者の合計」は「相談・通報件数」に一致しない。

区分		相談・通報件数	相談・通報者(重複有り)													合計
			本人による届出	家族・親族	当該施設職員	当該施設元職員	施設・事業所の管理者	医師・医療関係従事者	介護支援専門員	地域包括支援センター職員	国民健康保険団体連合会	都道府県から連絡	警察	その他	不明(匿名含む)	
29年度 函館市	件数	12	0	2	3	1	2	0	0	0	0	0	0	5	0	13
	構成割合		(0.0%)	(15.4%)	(23.1%)	(7.7%)	(15.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(38.5%)	(0.0%)
30年度 函館市	件数	8	0	1	3	0	2	1	0	0	0	0	0	1	1	9
	構成割合		(0.0%)	(11.1%)	(33.3%)	(0.0%)	(22.2%)	(11.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(11.1%)	(11.1%)	
R1(H31) 年度 函館市	件数	6	0	0	2	1	0	0	0	2	0	0	0	2	1	8
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(25.0%)	(12.5%)	
R1(H31) 年度 A市	件数	12	0	0	2	5	1	0	3	3	0	0	0	0	4	18
	構成割合		(0.0%)	(0.0%)	(11.1%)	(27.8%)	(5.6%)	(0.0%)	(16.7%)	(16.7%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(22.2%)	
R1(H31) 年度 全国	件数	2,267	41	499	628	188	401	86	91	91	8	56	56	304	193	2,642
	構成割合		(1.6%)	(18.9%)	(23.8%)	(7.1%)	(15.2%)	(3.3%)	(3.4%)	(3.4%)	(0.3%)	(2.1%)	(2.1%)	(11.5%)	(7.3%)	

### (2) 事実確認の状況

※ 前年度中に相談・通報があったものも含む

区分		合計	当該年度中に事実確認調査を行った事例				当該年度中に事実確認調査を行っていない事例				
			事実が認められた	事実が認められなかった	判断に至らなかった	虐待ではなく調査不要	調査を予定・検討中	都道府県へ調査を依頼	その他		
29年度 函館市	件数	16	14	5	8	1	2	0	2	0	0
	構成割合		(31.3%)	(50.0%)	(6.3%)		(0.0%)	(12.5%)	(0.0%)	(0.0%)	
30年度 函館市	件数	10	10	2	4	4	0	0	0	0	0
	構成割合		(20.0%)	(40.0%)	(40.0%)		(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R1(H31) 年度 函館市	件数	6	6	1	1	4	0	0	0	0	0
	構成割合		(16.7%)	(16.7%)	(66.7%)		(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	
R1(H31) 年度 A市	件数	12	11	3	8	0	1	0	0	0	1
	構成割合		(25.0%)	(66.7%)	(0.0%)		(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(8.3%)	
R1(H31) 年度 全国	件数	2,428	2,141	644	940	564	287	51	76	2	158
	構成割合		(26.5%)	(38.7%)	(23.2%)		(2.1%)	(3.1%)	(0.1%)	(6.5%)	

○当市およびA市ならびに全国ともに、施設関係者(当該施設職員, 当該施設元職員, 施設・事業所の管理者)からの通報が多い状況である。  
○当市は、6件の相談・通報に対し、全て事実確認調査を行った結果、1件を虐待と判断した。